

## 豊田美術連盟だより

Toyota Art Association News

## 新年のご挨拶

豊田美術連盟理事長 田中 和枝

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年の連盟展ではチャリティ展を始め、多くの力作を寄せて頂き見応えのある展覧会になり、ありがとうございました。また会員同士、お互い刺激を受ける機会になった事と思います。

第35回展を記念して豊田市美術館長高橋秀治様を迎え興味深いレクチャーで花を添えていただきました。市長様をはじめ来賓の方々にご来場頂き感謝申し上げる次第です。会期4日間には約1000人の入場者を迎える事ができました事、ここにご報告させていただきます。

また今年の連盟展を目指して制作に取り組みます事、そしてこの佳き日に皆様のご多幸と健康をお祈りいたします。

豊田美術連盟 理事長 田中 和枝



## 第35回記念豊田美術連盟展開催

2024年7月18日～21日／豊田市民文化会館A展示室

今年度の豊田美術連盟展は出品者57名と故人2名の作品、59点を展示し、暑い季節でしたが1000名近い来場者がありました。チャリティー展には23名の会員から27点の作品提供があり、売り上げから必要経費を除いた額を社会福祉協議会に寄付致しました。また今回は35回の記念展として豊田市美術館館長の高橋秀治氏をお迎えし、「私と美術のよろこび」をテーマに講演して頂きました。連盟展最終日の21日にはギャラリートークも行い、7名の作家が自らの作品を来場者に語りました。

ギャラリートーク参加 安藤哲子 石原繫 伊藤よし子 草次千恵 田中和枝 深津和泉 山本弘子  
連盟展関連記事はP2、3もご覧ください。



豊田市太田市長と



文化振興財団豊田理事長と



13号から41号まで連盟だよりを掲示しました。



ギャラリートークの様子



## 記念講演会「私と美術のよろこび」豊田市美術館長 高橋秀治氏 7月20日／C,D展示室

豊田市美術館館長高橋秀治氏の講演は、連盟会員と一般合わせて40名が聴講しました。聴講した連盟会員の感想を掲載します。



高橋館長

講師は岐阜県と愛知県で企画展を数多く手がけられてきた。その過程でアメリカの画家、アンドリュー・ワイエスとの間に親交を築かれてきた話に興味を覚えた。

絵「クリスティーナの世界」は教科書でも見た覚えがある。草原に若い女性が横たわり遠くの家を見ている。筋肉疾患を患っていても建物に辿り着きたくてここまで這ってきた情景である。この建物はクリスティーナの生家であり、彼女とその家族に対するワイエスの愛おむ情念が描かれている。情念は絵で大切な要素だと思うので、講演会のあと連盟展の会場でも講師をお見掛けしたので質問をしてみた。「私は絵に情念を感じ取れないと無関心に通り過ぎます。中でも『現代アート』に戸惑うのです。どうしたら楽しめますか？」講師は「絵には、見る喜び、描く喜び、創る喜び、がある。そのうち見る喜びを養うためには、情念の表現の有無に拘らず、素直に美の観賞眼を養ってください」とのことであった。今後、努力してみたいと思った。

(宮谷孝夫 記)



## 団体紹介展示

2024年7月1日～29日／豊田市役所南庁舎2階連絡通路入口

豊田美術連盟が、とよた市民活動センター(T-FACE内)の登録団体になっていることをご存知の連盟会員は少ないかもしれません。今年の夏、市役所で団体紹介展示をする機会を得られました。152cm×113cmのパネルに昨年の連盟展の作品紹介、今年の連盟展のポスターを掲示してのPR、その他美術連盟の紹介と会員募集の文章も掲示しました。丁度連盟展開催の時期にも重なり、市民の皆さんに連盟の存在を知って頂く貴重な機会となりました。



第35回記念豊田美術連盟展

全点作品紹介 (彫刻3点 絵画56点)



鉄の果物 浅草 義治



石で生きる 井川 等



耀 小林 豊



慈愛 浅井 通江



Chaos3 荒井 美智子



野戦病院 安藤 哲子



景 生田 喜子



夏の夜話 井口 哲二



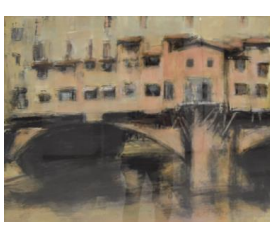
蓮華往生記 石川 健治



鳥羽の火祭り 石原 繁



夏の夢 板倉 志麻



景 伊丹 靖夫



悲涙(HIRUI) 伊藤 よし子



小路 弥田 明美



望郷 梅村 典子



想 大橋 直樹



刻の記憶 岡田 香代子



みみみのいる景  
岡本 増吉



展覧会の絵 片桐 幸行



萌し 加藤 キミ江



木片 加藤 裕子



船小屋 加藤 嘉巳



記憶 加根魯 もとこ



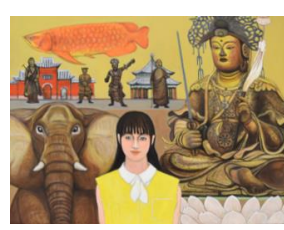
深い呼吸 神谷 真由美



開田高原 川村 末典



夢の中で 草次 千恵



3人寄れば 工藤 保之



花 黒木 サヨ子



人間模様 近藤 昭彦



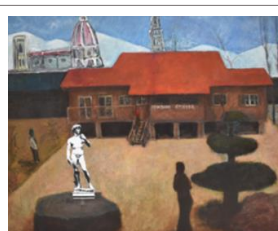
シバザクラ 近藤 健二



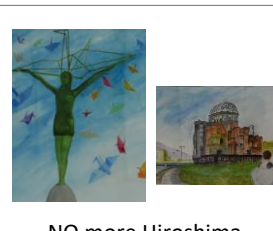
サドゥー 近藤 朗



たつ 柴田 晃伸



想う 清水 勝



NO more Hiroshima  
鈴木 恵子



春雪 鈴木 文雄

				
かいたの刻 鈴木 みどり	薪 鈴木 よし子	勝利日 曾 剣雄	記憶する大地#2 田中 和枝	修験の古道 塚田 勉
				
森のおくり物 塚本 照子	老木 服部 部	私が守れるもの 深津 和泉	BABEL 坊中 静六	大河 松下 治子
				
私的なROAD 水野 博子	遊 宮川 和三	薬師寺西棟 宮谷 孝夫	机上の折鶴 森 伊津子	アルパシン 森木 明
				
青海原 森田 良枝	歌が聞こえる 八木 順子	私の景色 安本 弘恵	孫の和太鼓 山田 法子	月光 山本 弘子
				会員の方の多くの 出展ありがとうございました。 次回も出展よろしく お願いします。
明日を想う 吉岡 雄二	やすらぎの休耕田 吉田 稔	浄瑠璃寺白韻 (故)土屋 雅裕	群鳥図 (故)新美 葉子	



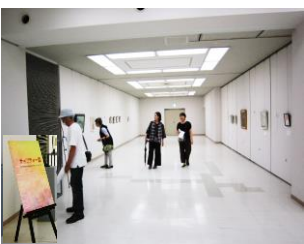
受付 付近の様子



展示作業の様子



展示作業後の集合写真



豊田美術連盟チャリティ展の様子



寄付金の贈呈

豊田美術連盟チャリティ展の売り上げ金  
 126,000円を田中理事長から福祉協議会へ  
 寄付しました。(R6.8.8)  
 皆様のご協力ありがとうございました。

## アートレポート 「エッシャー 不思議のヒミツ」展 2024年7月13日～9月23日 豊田市美術館

豊田市美術館で開催された「エッシャー 不思議のヒミツ」展を観てきた。マウリッツ・コルネリス・エッシャーは20世紀オランダを代表する版画家で、モチーフが画面の中で変容していき、上から落ちる水流を辿っていきとまた最初の地点に戻ってしまうといったような人間の錯視を利用し、三次元では不可能な二次元でしか表現できない不思議な作品で知られている。私にとってエッシャーと聞くと「だまし絵」のイメージが強かったが、そんな単純なものではなかった。

若い頃の風景作品は卓越した彫りの技術、考え抜かれた構図、版画ならではの黒と白のデザインセンス、に感心させられた。当初は建築家を目指していた彼が、恩師に芸術的センスを見いだされ、技術や感性を磨き、次第に独自性を発揮していく、その過程を知ることが出来た素敵な展覧会だった。これからエッシャーの作品を見る目が変わるだろう。

広報部 松下治子



## 展覧会の記録

【荒井美智子展】 2024年9月17日～22日 豊田市美術館ギャラリー

協奏1 (F80)  
荒井美智子



【第2回豊田市民アート展】 2024年5月30日～6月2日 豊田市民文化会館

連盟会員出品者: 片桐幸行 加藤キミ江 加藤裕子 加藤嘉巳 加根魯もとこ 神谷真由美  
川村未典 草次千恵 工藤保之 近藤健二 小林豊 森伊津子 田中和枝

豊田市民アート展より



四谷千枝田  
川村未典



Yellow  
神谷真由美



蒼  
小林豊

【西三文協美術展】 2024年9月18日～23日 藤井達吉現代美術館(碧南市)

西三河の文化協会連絡協議会に所属する9市1町の文化協会会員による展覧会です。  
連盟会員出品者: 安藤哲子 石原繁 井口哲二 草次千恵 近藤朗 森田良枝 松下治子

【第49回愛知県文連美術展】 2024.11.19～24 愛知県美術館ギャラリー

愛知県の美術文化振興と次代を担う新人の発掘を目的として開催される公募展です。  
連盟会員出品者: 浅井通江 加根魯もとこ 森田良枝

## 豊田市文化情報誌 CURRENT[カレント]

豊田市文化振興財団 文化部 文化事業課発行の情報誌CURRENT。その中の「紙上展示会」に美術連盟会員の作品が紹介されています。

2024年の冬号、春号、夏号、秋号に掲載された作品を左より順に紹介します。



悠か(はるか) (P50)  
浅井通江



船小屋(F100)  
加藤嘉巳



アロマアナショッピングセンターにて(F100)  
岡本増吉



群(F120)  
柴田晃伸

## その他お知らせ

### 訃報

当連盟の理事長も務められ、会発展に尽力された水野博子さんが2024年8月に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



水野先生は20年もの間洋画グループ「ミロの会」を指導されました。皆が敬慕の念を抱いていました。メガネが素敵、粋でおしゃれ、太陽のような人、花ならヒマワリといった会員の声、指導については絵は構図が大事、何度も塗りこんで深みを出す。はみ出すほどの勢いを持って、思い切って自由に描こう、等の教えを頂きました。まさかコロナが先生を・・・と思うと残念です。先生を忘れません。長い間ありがとうございました。ミロの会代表 草次千恵

【第35回財団歳末チャリティー展】 2024年12月20日～22日 出品して下さった会員の皆様ありがとうございました。

### 【市民デッサン会について】

興味をお持ちの方はぜひ気軽に参加頂くようお願い致します。

連絡先 市民デッサン会担当 吉岡 雄二 090-1860-5963

時間 10:00～11:50(受付開始9:30)

会場 豊田市民文化会館 2F 展示室C、D

参加費 会員700円(一般1,000円)

今後の予定

1月26日(第4日曜日) 4月20日(第3日曜日)

2月16日(第3日曜日) 5月18日(第3日曜日)

3月9日(第2日曜日)

【会員紹介】 会員数 76名(2024.11月現在)  
退会: 井上真智子 山原勇雄 水野博子(逝去)

### 《編集後記》

展覧会、個展、催しなど、会員の皆様の興味も多種多様だと思います。連盟の多岐にわたる活動内容と皆様の思い入れを少しでもお伝えできるよう活動しています。

広報部 吉岡雄二

【豊田美術連盟入会のご案内】 入会をご希望の方は連盟(田中和枝 090-1723-1111)宛に連絡をお願いします。

《連盟だけが 豊田市文化振興財団文化事業課ホームページの「お知らせ」からご覧いただけます》

URL: <https://cul-toyota.com/>

●発行人: 田中和枝 ●発行: 豊田美術連盟  
●制作・編集: (広報部) 浅井通江 荒井美智子 石原繁 加根魯 茂登子 松下治子 吉岡雄二 ●令和6年(2024)12月発行700部